

<為替ヘッジあり・3ヵ月決算型>

第28期末 (2025年3月25日)	
基準価額	7,504円
純資産総額	56億円
第27期～第28期 (2024年9月26日～2025年3月25日)	
騰落率	△2.1%
分配金合計	50円

(注) 騰落率は分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。

<為替ヘッジあり・資産成長型>

第14期末 (2025年3月25日)	
基準価額	8,105円
純資産総額	72億円
騰落率	△2.1%
分配金	0円

商品内容、運用状況などについてのお問い合わせ先

コールセンター **0120-762-506**

(9:00～17:00 土日祝日・年末年始を除く)

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>

お客様の口座内容に関するご照会は、  
お申し込みされた販売会社にお問い合わせください。



**ニッセイアセットマネジメント株式会社**

東京都千代田区丸の内1-6-6

# ニッセイ・デンマーク・ カバード債券ファンド

(為替ヘッジあり・3ヵ月決算型)

(為替ヘッジあり・資産成長型)

【愛称】 デニッシュ・インカム

追加型投信／海外／債券 **特化型**

## 運用報告書 (全体版)

作成対象期間：2024年9月26日～2025年3月25日

<3ヵ月決算型>

第27期 (決算日 2024年12月25日)

第28期 (決算日 2025年3月25日)

<資産成長型>

第14期 (決算日 2025年3月25日)

### 受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて「ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド(為替ヘッジあり・3ヵ月決算型)／(為替ヘッジあり・資産成長型)」は、2025年3月25日に決算を行いました。

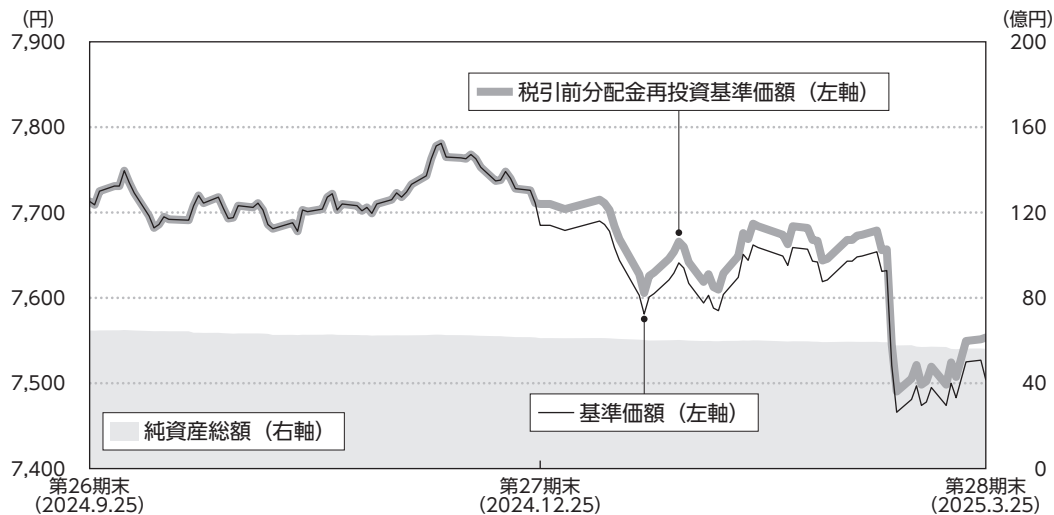
各ファンドは、「ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド」受益証券への投資を通じて、デンマーク・カバード債券を実質的な主要投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後ともいっそうのご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

# 運用経過

2024年9月26日～2025年3月25日

## 基準価額等の推移



第27期首	7,713円	既払分配金	50円
第28期末	7,504円	騰落率（分配金再投資ベース）	△2.1%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前作成期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

## ■ 基準価額の主な変動要因

### <上昇要因>

- ・11月中旬から12月上旬および1月中旬から2月上旬にかけて、欧州債券市場がおおむね堅調な地合いで推移する中、デンマーク・カバード債券の価格が上昇したこと
- ・当作成期を通じてデンマーク中央銀行が欧州中央銀行（ECB）に追随して利下げを実施したことにより、為替ヘッジ後の利回りがプラスとなり、キャリー収益（債券を一定期間保有することで獲得できる利回り分の収益）を確保したこと

### <下落要因>

- ・主に12月中旬から1月上旬および2月中旬から当作成期末にかけて、欧州長期金利が上昇（債券価格は下落）する中、デンマーク・カバード債券も軟調な値動きとなったこと

## 1万口当たりの費用明細

項目	第27期～第28期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	35円	0.452%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は7,662円です。
(投信会社)	(17)	(0.218)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(17)	(0.218)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	2	0.023	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(保管費用)	(2)	(0.020)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用</li> <li>・借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息</li> </ul>
合計	36	0.476	

(注1) 作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

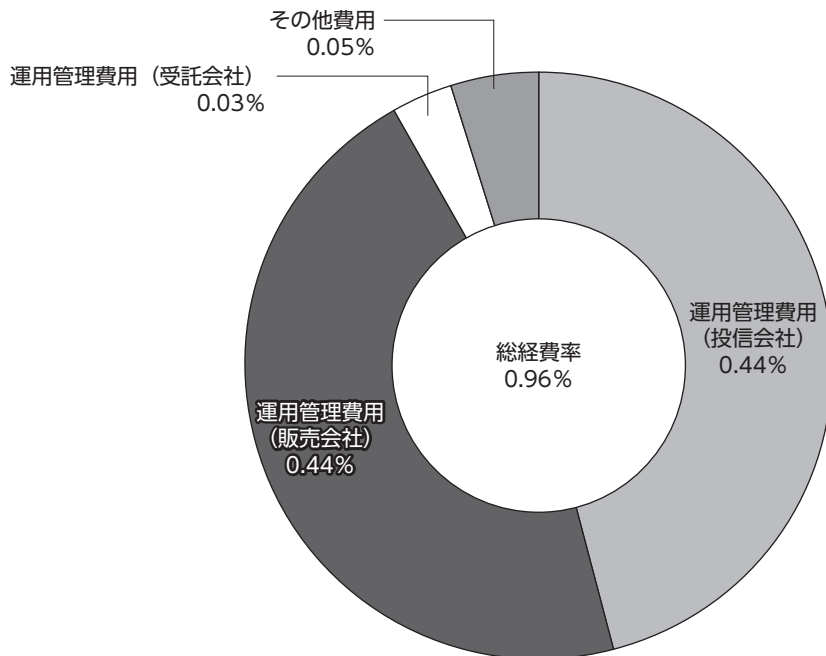
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

■ 総経費率

作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.96%**です。



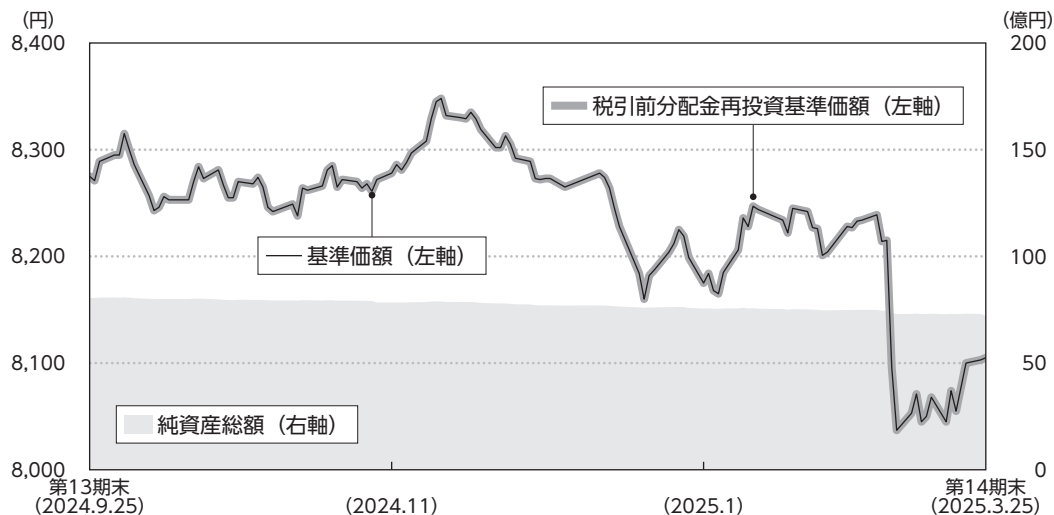
（注1）1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は年率換算した値です。

（注4）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## 基準価額等の推移



第14期首	8,275円	既払分配金	0円
第14期末	8,105円	騰落率 (分配金再投資ベース)	△2.1%

(注1) 税引前分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものであり、前期末の基準価額にあわせて再指数化しています。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注3) 当ファンドはベンチマークを設けていません。

### ■ 基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

- ・ 11月中旬から12月上旬および1月中旬から2月上旬にかけて、欧州債券市場がおおむね堅調な地合いで推移する中、デンマーク・カバード債券の価格が上昇したこと
- ・ 期を通じてデンマーク中央銀行が欧州中央銀行（ECB）に追随して利下げを実施したことにより、為替ヘッジ後の利回りがプラスとなり、キャリー収益（債券を一定期間保有することで獲得できる利回り分等の収益）を確保したこと

#### <下落要因>

- ・ 主に12月中旬から1月上旬および2月中旬から当期末にかけて、欧州長期金利が上昇（債券価格は下落）する中、デンマーク・カバード債券も軟調な値動きとなったこと

## 1万口当たりの費用明細

項目	第14期		項目の概要
	金額	比率	
信託報酬	37円	0.453%	$\text{信託報酬} = \text{期中の平均基準価額} \times \text{信託報酬率} \times \frac{\text{期中の日数}}{\text{年間の日数}}$ 期中の平均基準価額は8,237円です。
(投信会社)	(18)	(0.218)	ファンドの運用、法定書類等の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(18)	(0.218)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
(受託会社)	(1)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等の対価
その他費用	2	0.023	$\text{その他費用} = \text{期中のその他費用} / \text{期中の平均受益権口数}$
(保管費用)	(2)	(0.020)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	公募投資信託は、外部の監査法人等によるファンドの会計監査が義務付けられているため、当該監査にかかる監査法人等に支払う費用
(その他)	(0)	(0.000)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用</li> <li>・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息</li> </ul>
合計	39	0.476	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

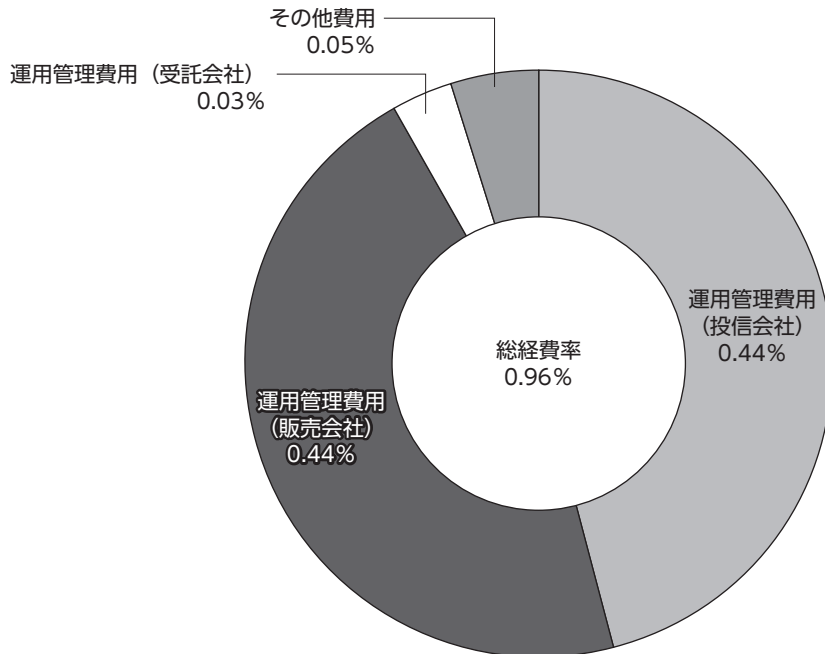
(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

（参考情報）

■ 総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.96%**です。



（注1）1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

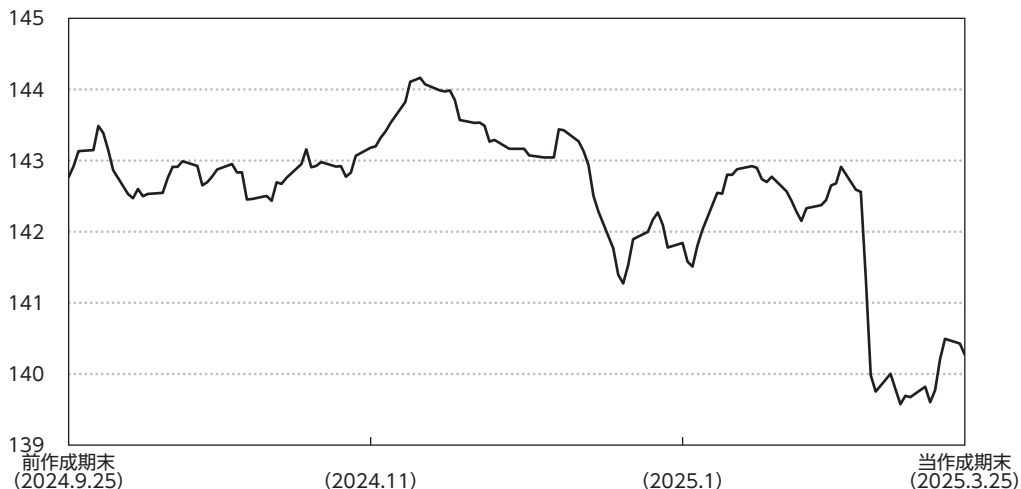
（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は年率換算した値です。

（注4）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## デンマーク・カバード債券市況

【ニクレディト トータル インデックス (円ヘッジ) の推移】



(注) ブルームバークのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成しています。

当作成期初から11月上旬にかけては、米大統領選においてトランプ氏が支持率を伸ばして当選したことに加え、共和党が上下両院の過半数を確保したことを受けて金利は上昇（債券価格は下落）しましたが、その後はトランプ氏が2025年の大統領就任後に中国・メキシコ・カナダに対して関税を引き上げることを発表し、世界的に経済成長が減速する可能性が意識されたことなどを受けて金利は低下しました。12月から1月中旬にかけては、ECBが12月の理事会で政策金利の引き下げを決定したものの、ラガルドECB総裁の記者会見が想定されていたほど金融緩和に前向きな姿勢ではなかったことや、1月に入り事業会社の旺盛な起債を背景に金利は上昇基調で推移しました。その後、2月上旬にかけてはECBが1月の理事会で政策金利の追加引き下げを決定したことや経済指標の下振れを受けて金利は低下しましたが、2月中旬以降は欧州での防衛支出拡大に伴う国債発行の増額懸念が台頭し大幅に上昇しました。

デンマーク・カバード債券については、当作成期初から11月上旬にかけて欧州長期金利が上昇する中、価格は下落しました。11月中旬から月末にかけては欧州長期金利が低下基調で推移する中、価格はいったん上昇する場面も見られましたが、12月以降は欧州長期金利が上昇基調で推移する中、下落しました。

## ポートフォリオ

### ■各ファンド

マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保った運用を行いました（ただし、各ファンドから信託報酬等の費用を控除する関係などから、各ファンドの収益率はマザーファンドとは必ずしも一致しません）。

### ■マザーファンド

主にデンマーク・カバード債券を投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

なお、組入外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当作成期末の格付別構成比はA A A格（100.0%）であり、平均格付はA A A格を継続しました。

発行体別構成比は当作成期末時点でニクレディット・リアルクレディット（29.2%）、ユスケ・リアルクレディット（28.8%）、ノルディア・クレディット（28.7%）、リアルクレディット・デンマーク（13.3%）としています。

（注1）比率は対組入債券評価額比です。

（注2）格付はムーディーズ社、S & P社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、各ファンドにかかる格付ではありません。

## ベンチマークとの差異

### ■為替ヘッジあり・3ヵ月決算型

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、デンマーク・カバード債券を実質的な主要投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行うことから、ベンチマークなどを設けていません。

### ■為替ヘッジあり・資産成長型

当ファンドは、マザーファンド受益証券への投資を通じて、デンマーク・カバード債券を実質的な主要投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行うことから、ベンチマークなどを設けていません。

## 分配金

### ■為替ヘッジあり・3ヵ月決算型

当作成期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を考慮の上、下表の通りとさせていただきます。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	第27期	第28期
	2024年9月26日～2024年12月25日	2024年12月26日～2025年3月25日
当期分配金（税引前）	25円	25円
対基準価額比率	0.32%	0.33%
当期の収益	25円	25円
当期の収益以外	－	－
翌期繰越分配対象額	538円	553円

### ■為替ヘッジあり・資産成長型

当期の分配金は、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案した結果、見送らせていただきました。

なお、分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

### 【分配原資の内訳（1万口当たり）】

項目	当期
	2024年9月26日～2025年3月25日
当期分配金（税引前）	－
対基準価額比率	－
当期の収益	－
当期の収益以外	－
翌期繰越分配対象額	1,059円

(注1) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切り捨てで算出しているため、合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

# 今後の運用方針

## ■各ファンド

マザーファンド受益証券への投資を通じて、デンマーク・カバード債券を実質的な主要投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

## ■マザーファンド

欧州債券市場については底堅く推移していく展開を予想しています。欧州域内のインフレ率は鈍化基調が継続しており、複数のECB高官がさらなる利下げについて言及するなど金融政策は利下げ局面にシフトしています。政策金利引き下げへの期待感を背景に債券需要は高まりやすく、底堅く推移すると見込んでいます。

デンマーク・カバード債券については、各国の政策金利の引き下げに伴ってキャリー収益への選好姿勢が高まる中、相対的に高い信用力と良好な利回りを背景に需要は高まるとみています。また、債券発行量が抑制されていることに加え、低クーポン債を中心に住宅ローン借入人による買い戻しがみられていることも、パフォーマンスのサポート要因になると考えています。

デンマーク・カバード債券の価格動向は、期限前償還リスクや国債利回りの動きに左右されやすいことから、状況を注視し適切にクーポン構成等を見直します。相対的に高い利回りから得られるインカム収益の確保と安定的なパフォーマンスの達成をめざし信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

また、発行体の信用力に差がある一方で、同一条件のカバード債券の利回りはほぼ同じという市場特性を鑑み、発行体別構成比については発行体銀行や親銀行の信用力等を勘案し、適切なポートフォリオ構成を検討していく方針です。

なお、組入外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

# ファンドデータ

## ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド（為替ヘッジあり・3ヵ月決算型）の組入資産の内容

### ■組入ファンド

	第28期末 2025年3月25日
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

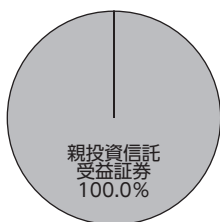
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### ■純資産等

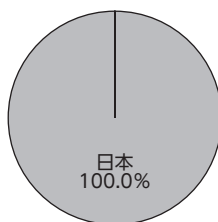
項目	第27期末 2024年12月25日	第28期末 2025年3月25日
純資産総額	6,112,302,001円	5,611,300,243円
受益権総口数	7,953,864,474口	7,477,752,553口
1万口当たり基準価額	7,685円	7,504円

(注) 当作成期間（第27期～第28期）中における追加設定元本額は12,968,872円、同解約元本額は926,312,352円です。

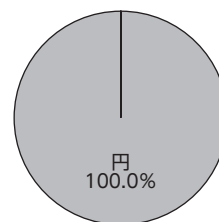
### ■資産別配分



### ■国別配分



### ■通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2025年3月25日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

## ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド（為替ヘッジあり・資産成長型）の組入資産の内容

### ■組入ファンド

	第14期末 2025年3月25日
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	100.0%

(注1) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

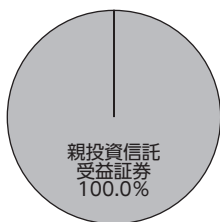
(注2) 組入全ファンドを記載しています。

### ■純資産等

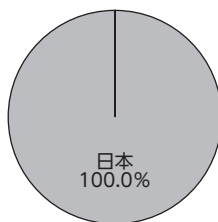
項目	第14期末 2025年3月25日
純資産総額	7,215,796,515円
受益権総口数	8,903,322,802口
1万口当たり基準価額	8,105円

(注) 当期間中における追加設定元本額は24,035,406円、同解約元本額は858,083,687円です。

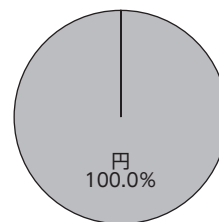
### ■資産別配分



### ■国別配分



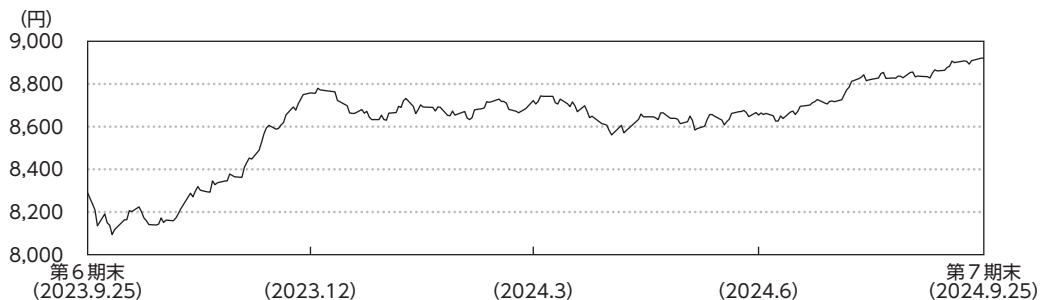
### ■通貨別配分



(注) 資産別・国別・通貨別配分は、2025年3月25日現在のものであり、比率は純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

# ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンドの概要

## ■ 基準価額の推移



## ■ 上位銘柄

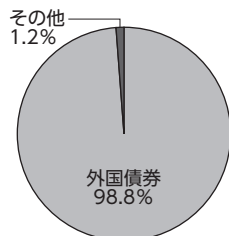
銘柄名	通貨	比率
NORDEA KREDIT REALKREDIT 2.5% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	20.9%
NYKREDIT REALKREDIT AS 5.0% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	17.6
JYSKE REALKREDIT A/S 2.5% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	12.1
REALKREDIT DANMARK 2.0% 2050/10/1	デンマーク・クローネ	9.4
JYSKE REALKREDIT A/S 2.0% 2050/10/1	デンマーク・クローネ	8.3
JYSKE REALKREDIT A/S 4.0% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	7.5
NYKREDIT REALKREDIT AS 4.0% 2056/10/1	デンマーク・クローネ	6.1
NORDEA KREDIT REALKREDIT 2.0% 2050/10/1	デンマーク・クローネ	3.0
NORDEA KREDIT REALKREDIT 4.0% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	2.9
NYKREDIT REALKREDIT AS 3.5% 2053/10/1	デンマーク・クローネ	2.6
組入銘柄数		15

## ■ 1万口当たりの費用明細

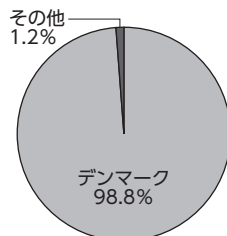
2023.9.26~2024.9.25

項目	金額
その他費用 (保管費用)	4円 (4)
(その他)	(0)
合計	4

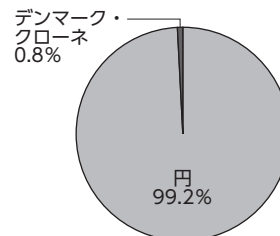
## ■ 資産別配分



## ■ 国別配分



## ■ 通貨別配分



(注1) 基準価額の推移および1万口当たりの費用明細は、マザーファンドの直近の決算期のものであり、費用項目の金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。項目の詳細につきましては、前掲の費用項目の概要をご参照ください。

(注2) 上位銘柄、資産別・国別・通貨別配分は、マザーファンド決算日(2024年9月25日現在)のものであり、比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。なお、国別配分はニッセイアセットマネジメントの分類によるものです。

(注3) 通貨別配分につきましては、為替ヘッジを加味した組入比率を記載しています。

(注4) 全銘柄に関する詳細な情報につきましては、運用報告書(全体版)の組入有価証券明細表をご参照ください。

## 最近10期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	債券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金		
19期 (2022年12月26日)	円 7,570	円 25	% 2.4	円 8,020	% 89.9	百万円 8,509
20期 (2023年 3月27日)	7,632	25	1.1	8,107	97.7	8,250
21期 (2023年 6月26日)	7,436	25	△2.2	7,936	103.9	7,666
22期 (2023年 9月25日)	7,329	25	△1.1	7,854	99.1	7,124
23期 (2023年12月25日)	7,700	25	5.4	8,250	94.5	7,095
24期 (2024年 3月25日)	7,626	25	△0.6	8,201	98.7	6,780
25期 (2024年 6月25日)	7,524	25	△1.0	8,124	99.4	6,515
26期 (2024年 9月25日)	7,713	25	2.8	8,338	98.8	6,471
27期 (2024年12月25日)	7,685	25	△0.0	8,335	96.0	6,112
28期 (2025年 3月25日)	7,504	25	△2.0	8,179	100.5	5,611

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

(注4) 作成期とは運用報告書を作成する期間をいい、上表の網掛け部分が当作成期です。以下同じです。

## 当作成期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		債券 組入比率	
第 27 期	(期首)	円	%	%	
	2024年 9月25日	7,713	-	98.8	
	9月末	7,731	0.2	97.3	
	10月末	7,686	△0.4	101.8	
	11月末	7,733	0.3	94.6	
(期末)	2024年12月25日	7,710	△0.0	96.0	
第 28 期	(期首)	2024年12月25日	7,685	-	96.0
	12月末	7,679	△0.1	94.6	
	2025年 1月末	7,604	△1.1	95.4	
	2月末	7,649	△0.5	94.9	
	(期末)	2025年 3月25日	7,529	△2.0	100.5

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2024年9月26日～2025年3月25日

	第27期～第28期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	11,250	10,002	872,613	772,735

(注) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2024年9月26日～2025年3月25日

当作成期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2025年3月25日現在

種類	第26期末	第28期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	7,254,715	6,393,352	5,611,445

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当作成期末におけるニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド全体の口数は14,614,818千口です。

投資信託財産の構成

2025年3月25日現在

項目	第28期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	5,611,445	99.4
コール・ローン等、その他	33,046	0.6
投資信託財産総額	5,644,492	100.0

(注1) 外貨建資産は、当作成期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお3月25日における邦貨換算レートは、1デンマーク・クローネ21.86円です。

(注2) ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産（13,114,968千円）の投資信託財産総額（13,373,398千円）に対する比率は98.1%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年12月25日) (2025年3月25日)現在

項目	第27期末	第28期末
<b>(A) 資産</b>	<b>6,161,475,710円</b>	<b>5,644,492,067円</b>
コール・ローン等	13,551,383	12,504,975
ニッセイ・デンマーク・カバード債券マザーファンド(評価額)	6,112,394,744	5,611,445,694
未収入金	35,529,583	20,541,398
<b>(B) 負債</b>	<b>49,173,709</b>	<b>33,191,824</b>
未払収益分配金	19,884,661	18,694,381
未払解約金	14,805,159	1,000,772
未払信託報酬	14,361,766	13,380,847
その他未払費用	122,123	115,824
<b>(C) 純資産総額(A - B)</b>	<b>6,112,302,001</b>	<b>5,611,300,243</b>
元本	7,953,864,474	7,477,752,553
次期繰越損益金	△1,841,562,473	△1,866,452,310
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>7,953,864,474口</b>	<b>7,477,752,553口</b>
1万口当たり基準価額(C/D)	7,685円	7,504円

(注1) 当作成期首元本額 8,391,096,033円  
 当作成期中追加設定元本額 12,968,872円  
 当作成期中一部解約元本額 926,312,352円

(注2) 元本の欠損  
 当作成期末の純資産総額は元本額を下回っており、その差額は1,866,452,310円です。

## 損益の状況

(第27期 2024年9月26日～2024年12月25日)  
 (第28期 2024年12月26日～2025年3月25日)

項目	第27期	第28期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>3,268円</b>	<b>6,039円</b>
受取利息	3,268	6,039
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>12,119,973</b>	<b>△ 102,885,450</b>
売買益	12,820,693	6,243,177
売買損	△ 700,720	△ 109,128,627
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 14,483,889</b>	<b>△ 13,496,671</b>
<b>(D) 当期損益金(A + B + C)</b>	<b>△ 2,360,648</b>	<b>△ 116,376,082</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>△ 1,992,834,971</b>	<b>△ 1,892,653,956</b>
(分配準備積立金)	( 161,812,015)	( 165,252,504)
(繰越欠損金)	(△ 2,154,646,986)	(△ 2,057,906,460)
<b>(F) 追加信託差損益金*</b>	<b>173,517,807</b>	<b>161,272,109</b>
(配当等相当額)	( 252,654,301)	( 237,692,935)
(売買損益相当額)	(△ 79,136,494)	(△ 76,420,826)
<b>(G) 合計(D + E + F)</b>	<b>△ 1,821,677,812</b>	<b>△ 1,847,757,929</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 19,884,661</b>	<b>△ 18,694,381</b>
次期繰越損益金(G + H)	△ 1,841,562,473	△ 1,866,452,310
追加信託差損益金	173,517,807	161,272,109
(配当等相当額)	( 252,658,991)	( 237,702,052)
(売買損益相当額)	(△ 79,141,184)	(△ 76,429,943)
分配準備積立金	175,941,860	176,499,447
繰越欠損金	△ 2,191,022,140	△ 2,204,223,866

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	第27期	第28期
(a) 経費控除後の配当等収益	34,014,506円	29,941,324円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	252,658,991円	237,702,052円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	161,812,015円	165,252,504円
(e) 分配対象額(a + b + c + d)	448,485,512円	432,895,880円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	563.86円	578.91円
(g) 分配金	19,884,661円	18,694,381円
(h) 分配金(1万口当たり)	25円	25円

<課税上の取り扱いについて>

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、「普通分配金」と「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となり、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ・受益者は普通分配金に対し課税されます。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の新しい個別元本となります。

## 最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税引前 分配金	期中 騰落率	(ご参考)	債券 組入比率	純資産 総額
				基準価額+ 累計分配金		
	円	円	%	円	%	百万円
10期(2023年3月27日)	8,027	0	3.6	8,027	97.7	10,583
11期(2023年9月25日)	7,761	0	△3.3	7,761	99.1	9,255
12期(2024年3月25日)	8,128	0	4.7	8,128	98.7	8,726
13期(2024年9月25日)	8,275	0	1.8	8,275	98.8	8,057
14期(2025年3月25日)	8,105	0	△2.1	8,105	100.5	7,215

(注1) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注2) 「基準価額+累計分配金」は、当該決算期の基準価額（分配落）に当該決算期以前の税引前分配金の累計額を加えたものです。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組み入れるため、「債券組入比率」は実質比率を記載しています。以下同じです。

## 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率	
				%
(期首)2024年9月25日	円 8,275	% -		98.8
9月末	8,295	0.2		97.3
10月末	8,246	△0.4		101.8
11月末	8,297	0.3		94.6
12月末	8,265	△0.1		94.6
2025年1月末	8,185	△1.1		95.4
2月末	8,234	△0.5		94.9
(期末)2025年3月25日	8,105	△2.1		100.5

(注) 期末基準価額は分配金（税引前）込み、騰落率は期首比です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

2024年9月26日～2025年3月25日

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	22,278	19,844	833,581	741,170

(注) 単位未満は切り捨てています。

利害関係人との取引状況等

2024年9月26日～2025年3月25日

当期における利害関係人との取引はありません。

親投資信託残高

2025年3月25日現在

種類	期首（前期末）	当期末	
	口数	口数	評価額
	千口	千口	千円
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	9,032,769	8,221,465	7,215,980

(注1) 単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末におけるニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド全体の口数は14,614,818千口です。

投資信託財産の構成

2025年3月25日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	7,215,980	97.9
コール・ローン等、その他	157,589	2.1
投資信託財産総額	7,373,570	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお3月25日における邦貨換算レートは、1デンマーク・クローネ21.86円です。

(注2) ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（13,114,968千円）の投資信託財産総額（13,373,398千円）に対する比率は98.1%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

## 資産、負債、元本および基準価額の状況

(2025年3月25日現在)

項目	当期末
(A) 資産	7,373,570,201円
コール・ローン等	33,972,103
ニッセイ・デンマーク・カバード債券 マザーファンド(評価額)	7,215,980,695
未収入金	123,617,403
(B) 負債	157,773,686
未払解約金	122,511,982
未払信託報酬	34,980,157
その他未払費用	281,547
(C) 純資産総額(A-B)	7,215,796,515
元本	8,903,322,802
次期繰越損益金	△1,687,526,287
(D) 受益権総口数	8,903,322,802口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,105円

(注1) 期首元本額 9,737,371,083円  
 期中追加設定元本額 24,035,406円  
 期中一部解約元本額 858,083,687円

(注2) 元本の欠損  
 純資産総額は元本額を下回っており、その差額は1,687,526,287円です。

## 損益の状況

当期 (2024年9月26日~2025年3月25日)

項目	当期
(A) 配当等収益	27,684円
受取利息	27,684
(B) 有価証券売買損益	△ 116,631,226
売買益	4,380,516
売買損	△ 121,011,742
(C) 信託報酬等	△ 35,261,704
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 151,865,246
(E) 前期繰越損益金	△1,803,860,939
(分配準備積立金)	( 556,372,970)
(繰越欠損金)	(△2,360,233,909)
(F) 追加信託差損益金*	268,199,898
(配当等相当額)	( 307,959,362)
(売買損益相当額)	(△ 39,759,464)
(G) 合計(D+E+F)	△1,687,526,287
次期繰越損益金(G)	△1,687,526,287
追加信託差損益金	268,199,898
(配当等相当額)	( 308,001,301)
(売買損益相当額)	(△ 39,801,403)
分配準備積立金	635,077,083
繰越欠損金	△2,590,803,268

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (C)信託報酬等は、信託報酬に対する消費税等相当額を含みます。

(注3) (E)前期繰越損益金とは、分配準備積立金と繰越欠損金の合計で、前期末の金額に、期中一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

(注4) (F)追加信託差損益金\*とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、配当等相当額と売買損益相当額に区分します。前期末の金額に、期中追加設定および一部解約により変動した金額を調整して算出しています。

## 分配金の計算過程

項目	当期
(a) 経費控除後の配当等収益	78,704,113円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0円
(c) 信託約款に定める収益調整金	308,001,301円
(d) 信託約款に定める分配準備積立金	556,372,970円
(e) 分配対象額(a+b+c+d)	943,078,384円
(f) 分配対象額(1万口当たり)	1,059.24円
(g) 分配金	0円
(h) 分配金(1万口当たり)	0円

# 各ファンドの概要

		為替ヘッジあり・3ヵ月決算型	為替ヘッジあり・資産成長型
商 品 分 類		追加型投信／海外／債券 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">特化型</span>	
信 託 期 間		2018年4月16日～2028年9月25日	
運 用 方 針		<p>①ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド受益証券への投資を通じて、デンマーク・カバード債券を実質的な主要投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。</p> <p>②実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。</p>	
主要運用対象	ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド	ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド受益証券	
	ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	デンマーク・カバード債券等	
運用方法	ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド	<p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。</li> </ul>	
	ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド	<p>以下の様な投資制限のもと運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li> </ul>	
分 配 方 針		<p>毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。ただし、委託会社の判断により、分配を行わないことがあります。</p>	<p>毎決算時に、原則として経費控除後の配当等収益および売買益等の全額を対象として、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。</p>

# ニッセイ・デンマーク・カバード債 マザーファンド

## 運用報告書

第 7 期

(計算期間：2023年9月26日～2024年9月25日)

運用方針	<p>①主にデンマーク・カバード債券を投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。</p> <p>②外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い、対円での為替変動リスクの低減を図ることをめざします。</p>			
	<table><tr><td>主要運用対象</td><td>デンマーク・カバード債券等</td></tr><tr><td>運用方法</td><td>以下の様な投資制限のもと運用を行います。<ul style="list-style-type: none"><li>・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</li><li>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul></td></tr></table>	主要運用対象	デンマーク・カバード債券等	運用方法
主要運用対象	デンマーク・カバード債券等			
運用方法	以下の様な投資制限のもと運用を行います。 <ul style="list-style-type: none"><li>・株式、新株引受権証券および新株予約権証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</li><li>・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。</li></ul>			



ニッセイアセットマネジメント株式会社

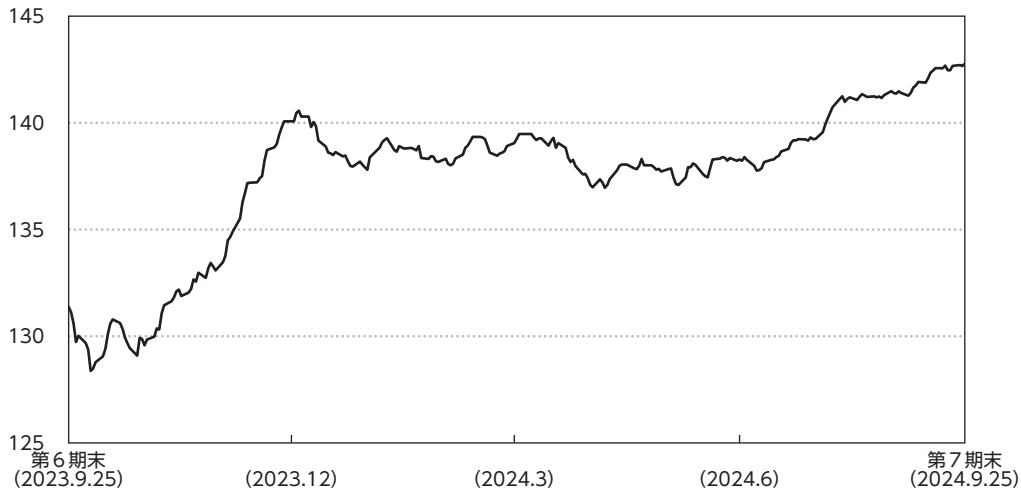
東京都千代田区丸の内1-6-6

## 運用経過

2023年9月26日～2024年9月25日

## デンマーク・カバード債券市況

【ニクレディト トータル インデックス (円ヘッジ) の推移】

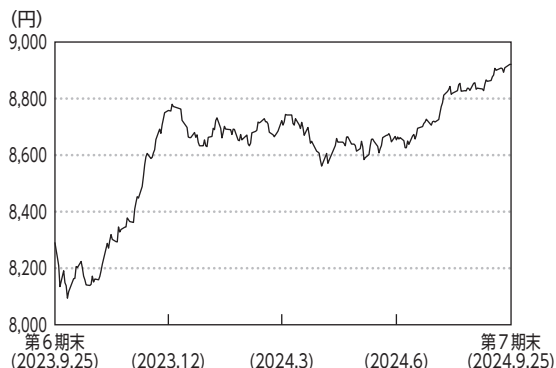


(注) ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成しています。

期初から2023年12月末にかけては、米経済指標の下振れや欧州における景況感の悪化を受けて景気鈍化懸念が意識されたことに加え、欧州中央銀行（ECB）が金融引き締め姿勢を後退させたことから利下げへの期待感が高まり、欧州長期金利は低下（債券価格は上昇）しました。2024年1月から4月にかけては、米雇用統計等の経済指標の上振れを受けて米連邦公開市場委員会（FOMC）において金融引き締めの長期化が示唆されたことに加え、欧州の景況感にも改善の兆しがみえたことから金利は上下しつつも、それまでの低下幅を縮小させる展開となりました。5月以降は米欧の経済指標の下振れや欧州議会選挙における政治不安、6月のECB理事会で0.25%の利下げが決定されたことを背景に金利は低下基調となりました。その後、米国において労働市場の緩やかな悪化やインフレ率の鈍化から利下げへの期待感が高まったことを受けて9月に実施されたFOMCで0.5%の利下げが決定され、欧州においても9月のECB理事会で0.25%の追加利下げを決定し金利は低下しました。

デンマーク・カバード債券については、期初から2023年12月にかけて欧州債券市場がおおむね堅調な地合いで推移する中、債券市場のボラティリティ（価格変動性）上昇が一服したことから価格は上昇しました。2024年1月から4月にかけては欧州長期金利が上昇する中、デンマーク・カバード債券の価格も下落しました。5月以降は欧州長期金利が低下基調で推移する中、6月の欧州議会選挙においてフランスで極右の政党が得票数を伸ばし政治不安が広がった場面や8月上旬に世界的に株価が下落した場面で債券市場のボラティリティが一時的に上昇しましたが、6月および9月にデンマーク国立銀行（中央銀行）がECBの利下げに合わせて政策金利を引き下げたことも好感され、デンマーク・カバード債券は堅調な値動きとなりました。

## 基準価額等の推移



(注) 当マザーファンドはベンチマークを設けていません。

### ■ 基準価額の主な変動要因

#### <上昇要因>

- ・2023年10月から12月にかけて、また2024年5月以降に欧州債券市場がおおむね堅調な地合いで推移する中、デンマーク・カバード債券も堅調な値動きとなったこと

#### <下落要因>

- ・2024年1月から4月にかけて、欧州長期金利が上下しつつも上昇（債券価格は下落）基調で推移する中、幅広いクーポンの債券で価格が下落したこと

## ポートフォリオ

主にデンマーク・カバード債券を投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行いました。

なお、組入外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図りました。当期末の格付別構成比はA A A格（100.0%）であり、平均格付はA A A格を継続しました。

発行体別構成比は当期末時点でニククレジット・リアルクレジット（29.9%）、ノルディア・クレジット（29.1%）、ユスケ・リアルクレジット（29.1%）、リアルクレジット・デンマーク（11.9%）としています。

(注1) 比率は対組入債券評価額比です。

(注2) 格付はムーディーズ社、S & P社のうち、上位の格付を採用しています。

平均格付とは、当マザーファンドが組み入れている債券にかかる格付を加重平均したものであり、当マザーファンドにかかる格付ではありません。

## ベンチマークとの差異

当マザーファンドは、主にデンマーク・カバード債券を投資対象とし、安定したインカム収益の確保および信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行うことから、ベンチマークなどを設けていません。

## 今後の運用方針

欧州債券市場については底堅く推移していく展開を予想しています。欧州域内のインフレ率は鈍化基調が継続しており、複数のECB高官が追加利下げについて言及するなど金融政策は利下げ局面にシフトしてきています。政策金利引き下げへの期待感を背景に債券需要は高まりやすく、底堅く推移すると見込んでいます。

デンマーク・カバード債券については、各国の政策金利の引き下げに伴ってキャリー収益（債券を一定期間保有することで獲得できる利回り分等の収益）への選好姿勢が高まる中、相対的に高い信用力と良好な利回りを背景に需要は高まるとみています。また、債券発行量が抑制されていることに加え、低クーポン債を中心に住宅ローン借入人による買い戻しがみられていることも、パフォーマンスのサポート要因になると考えています。

デンマーク・カバード債券の価格動向は、期限前償還リスクや国債利回りの動きに左右されやすいことから、状況を注視し適切にクーポン構成等を見直します。相対的に高い利回りから得られるインカム収益の確保と安定的なパフォーマンスの達成をめざし信託財産の中長期的な成長を図ることを目標に運用を行います。

また、発行体の信用力に差がある一方で、同一条件のカバード債券の利回りはほぼ同じという市場特性を鑑み、発行体別構成比については発行体銀行や親銀行の信用力等を勘案し、適切なポートフォリオ構成を検討していく方針です。

なお、組入外貨建資産については原則として対円での為替ヘッジを行い、為替変動リスクの低減を図ります。

### 最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期中	債券 組入比率	純資産 総額
		騰落率		
3期 (2020年9月25日)	円 10,930	% 1.3	% 96.6	百万円 70,889
4期 (2021年9月27日)	10,419	△ 4.7	97.7	51,590
5期 (2022年9月26日)	8,200	△21.3	97.8	24,720
6期 (2023年9月25日)	8,290	1.1	99.1	18,128
7期 (2024年9月25日)	8,921	7.6	98.8	14,812

### 当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率	債券 組入比率
(期首) 2023年9月25日	円 8,290	% -	% 99.1
9月末	8,135	△1.9	97.7
10月末	8,171	△1.4	98.7
11月末	8,453	2.0	99.9
12月末	8,772	5.8	95.4
2024年1月末	8,690	4.8	99.7
2月末	8,642	4.2	100.0
3月末	8,742	5.5	98.1
4月末	8,606	3.8	100.9
5月末	8,591	3.6	99.8
6月末	8,662	4.5	98.3
7月末	8,772	5.8	93.3
8月末	8,836	6.6	97.6
(期末) 2024年9月25日	8,921	7.6	98.8

(注) 騰落率は期首比です。

## 1万口当たりの費用明細

2023年9月26日～2024年9月25日

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
その他費用	4円	0.042%	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(4)	(0.042)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（その他）	(0)	(0.000)	・ 信託事務の諸費用：信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用 ・ 借入金の利息：受託会社等から一時的に資金を借り入れた場合（立替金も含む）に発生する利息
合計	4	0.042	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額（8,617円）で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しています。

## 売買および取引の状況

2023年9月26日～2024年9月25日

## 公社債

			買付額	売付額
外国	デンマーク	社債券	千デンマーク・クローネ 80,226	千デンマーク・クローネ 283,735 ( 19,008)

(注1) 金額は受渡代金です（経過利子分は含まれていません）。

(注2) ( ) 内は償還による減少分で、上段の数字には含まれていません。

(注3) 金額の単位未満は切り捨てています。ただし、金額が単位未満の場合は、小数で記載しています。

## 主要な売買銘柄

2023年9月26日～2024年9月25日

## 公社債

買付		売付	
銘柄	金額	銘柄	金額
	千円		千円
NYKREDIT REALKREDIT AS	902,200	NYKREDIT REALKREDIT AS	1,006,908
NYKREDIT REALKREDIT AS	334,938	NORDEA KREDIT REALKREDIT	837,107
NORDEA KREDIT REALKREDIT	146,457	NYKREDIT REALKREDIT AS	756,346
JYSKE REALKREDIT A/S	146,221	JYSKE REALKREDIT A/S	712,561
NYKREDIT REALKREDIT AS	117,514	NYKREDIT REALKREDIT AS	545,816
NYKREDIT REALKREDIT AS	89,327	REALKREDIT DANMARK	468,091
—	—	JYSKE REALKREDIT A/S	341,478
		NORDEA KREDIT REALKREDIT	335,248
		NORDEA KREDIT REALKREDIT	229,987
		JYSKE REALKREDIT A/S	209,790

(注1) 金額は受渡代金（経過利子分は含まれていません）で、外国公社債は各月末（決算日の属する月については決算日）における国内の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計です。

(注2) 金額の単位未満は切り捨てています。

## 組入有価証券明細表

2024年9月25日現在

## 外国（外貨建）公社債

区分	当期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	千円	%	%	%	%	%
デンマーク	723,392	680,423	14,635,916	98.8	—	98.8	—	—
合計	—	—	14,635,916	98.8	—	98.8	—	—

(注1) 外貨建金額は、原則として証券会社、価格情報会社等より入手した時価により評価したものです。また邦貨換算金額は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。以下同じです。

(注2) 組入比率は、当期末の純資産総額に対する邦貨換算金額（評価額）の比率です。

(注3) 格付については証券会社、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注4) 額面金額および評価額の単位未満は切り捨てています。ただし、額面金額および評価額が単位未満の場合は、小数で記載しています。以下同じです。

ニッセイ・デンマーク・カバード債マザーファンド

(外国公社債の内訳)

銘柄名	利率	償還年月日	額面金額	評価額	
				千デンマーク・クローネ	千円
デンマーク	%		千デンマーク・クローネ	千デンマーク・クローネ	千円
社債券					
JYSKE REALKREDIT A/S	1.5000	2050/10/01	6,180	5,091	109,520
JYSKE REALKREDIT A/S	2.0000	2050/10/01	65,254	57,282	1,232,143
JYSKE REALKREDIT A/S	2.5000	2053/10/01	90,838	83,592	1,798,067
JYSKE REALKREDIT A/S	4.0000	2053/10/01	51,810	51,965	1,117,782
NORDEA KREDIT REALKREDIT	2.0000	2050/10/01	23,605	20,734	445,993
NORDEA KREDIT REALKREDIT	2.0000	2053/10/01	15,475	13,181	283,543
NORDEA KREDIT REALKREDIT	2.5000	2053/10/01	156,584	144,146	3,100,599
NORDEA KREDIT REALKREDIT	4.0000	2053/10/01	19,896	19,955	429,252
NYKREDIT REALKREDIT AS	1.0000	2053/10/01	6,980	5,555	119,496
NYKREDIT REALKREDIT AS	3.5000	2053/10/01	18,203	17,819	383,304
NYKREDIT REALKREDIT AS	4.0000	2053/10/01	16,978	17,026	366,235
NYKREDIT REALKREDIT AS	5.0000	2053/10/01	119,091	121,441	2,612,196
NYKREDIT REALKREDIT AS	4.0000	2056/10/01	41,920	41,783	898,763
REALKREDIT DANMARK	2.0000	2050/10/01	73,708	64,698	1,391,663
REALKREDIT DANMARK	3.0000	2053/10/01	16,864	16,148	347,352
合計	-	-	-	-	14,635,916

投資信託財産の構成

2024年9月25日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
公社債	千円 14,635,916	% 96.0
コール・ローン等、その他	610,453	4.0
投資信託財産総額	15,246,369	100.0

(注1) 外貨建資産は、当期末の時価を国内の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお9月25日における邦貨換算レートは、1デンマーク・クローネ21.51円です。

(注2) 外貨建純資産 (14,750,057千円) の投資信託財産総額 (15,246,369千円) に対する比率は96.7%です。

(注3) 評価額の単位未満は切り捨てています。

資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年9月25日現在)

項目	当期末
(A) 資産	29,481,986,922円
コール・ローン等	213,286,071
公社債(評価額)	14,635,916,167
未収入金	14,520,150,949
未収利息	108,483,334
前払費用	4,150,401
(B) 負債	14,669,375,557
未払金	14,625,958,499
未払解約金	43,417,058
(C) 純資産総額(A-B)	14,812,611,365
元本	16,603,301,167
次期繰越損益金	△ 1,790,689,802
(D) 受益権総口数	16,603,301,167口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,921円

(注1) 期首元本額 21,868,517,273円

期中追加設定元本額 227,913,039円

期中一部解約元本額 5,493,129,145円

(注2) 当マザーファンドの当期末元本額におけるベビーファンド別内訳は、次の通りです。

ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド(為替ヘッジあり・3ヵ月決算型) 7,254,715,152円

ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド(為替ヘッジあり・資産成長型) 9,032,769,048円

ニッセイ・デンマーク・カバード債券ファンド2019-12(為替ヘッジあり・限定追加型) 315,816,967円

(注3) 元本の欠損

純資産総額は元本額を下回っており、その差額は1,790,689,802円です。

損益の状況

当期(2023年9月26日~2024年9月25日)

項目	当期
(A) 配当等収益	531,727,929円
受取利息	531,767,569
支払利息	△ 39,640
(B) 有価証券売買損益	638,540,503
売買益	4,033,955,955
売買損	△3,395,415,452
(C) 信託報酬等	△ 6,716,676
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,163,551,756
(E) 前期繰越損益金	△3,739,735,862
(F) 追加信託差損益金	△ 32,650,256
(G) 解約差損益金	818,144,560
(H) 合計(D+E+F+G)	△1,790,689,802
次期繰越損益金(H)	△1,790,689,802

(注1) (B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによる損益を含みます。

(注2) (F)追加信託差損益金とは、追加設定をした価額と元本との差額をいい、元本を上回る場合は利益として、下回る場合は損失として処理されます。

(注3) (G)解約差損益金とは、一部解約をした価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。